

平成22年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	広報たかなべ発行業務				開始年度	昭和34年	
基本目標	広報公聴活動の充実				終了年度	未定	
担当課(局)	政策推進課	担当係	情報政策係	記入者	野中 清美	評価者	森 弘道
21年度決算	1,240	千円	22年度予算	1,544	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
21年度人件費	2,186 千円		22年度人件費	3,905 千円		事業従事者数	0.30 人 0.54 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	高鍋町の行政施策・課題等を町民に周知し、双方の意思疎通を図る。
事業の内容	高鍋町民を対象として、年6回の発行、全世帯及び他自治体等に配布。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 配布部数	広く町民に配布し町の政策動向等を伝えるための広報手段として大きな役割を果たしている
	2	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 発行回数	年6回
	2 発行部数(部/回)	1回8ページで8600部発行 22年3月分のみ12ページ
	3 取材回数	1発行につき約25回 22年3月分のみ34回

◎達成状況

指標名		単位	20年度	21年度	22年度
成果指標	配布部数	目標値	8,600	8,600	8,650
		実績値	8,600	8,600	
		達成率	100.0%	100.0%	
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	発行回数	目標値	6	6	6
		実績値	6	6	
		達成率	100.0%	100.0%	
	発行部数(部/回)	目標値	8,600	8,600	8,650
		実績値	8,600	8,600	
		達成率	100.0%	100.0%	
取材回数	目標値	20	25	30	
	実績値	20	27		
	達成率	100.0%	106.0%		

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	町が行うべき事業である。 町議会が議会だよりを発行している。 事業廃止は、情報不足による不利益を町民へ与えるおそれがある。また、町民参画の行政運営を進めるうえで町民からの意見や提言を生かしたまちづくりが図られない。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	おおむね成果は得られている。 取材回数を増やし、情報内容のさらなる充実を図り、積極的な情報発信に努める必要がある。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	取材回数を増やすことで広く町民の意見を聴くことができる。 広報広聴の推進を図るためには、経費や時間の削減余地はないと考える。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	取材や写真掲載において一部協働がある。

事務事業名	広報たかなべ発行業務	担当課(局)	政策推進課
-------	------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当者の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	少しであるが、記事を見やすいように紙面の増頁を行った。町民への情報誌としての内容充実を今後も続けてもらいたい。	今後の方向性					
			事業の方向性	拡充			○	
				現状維持				
				縮小				
				廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充		
			コスト					

事務事業評価委員会 評価欄	事業	拡充	◎高鍋町情報発信の重要なツールであり、ページ数の拡充などが必要と考える。 ◎町民への情報誌としての内容充実を図るためには、予算拡充も必要と考える。
	コスト	現状維持	